



ふじとだより

和歌山市立藤戸台小学校

令和6年12月24日号



**長い2学期が終了しました！
明日から冬休み！そして年末・年始へ！**



最近、寒い日が続き、冬らしくなってきました。一部の地域ではインフルエンザや新型コロナウイルス感染症、ノロウイルス、マイコプラズマ肺炎などが流行しているようで、体調管理が難しくなってきましたが、お変わりなくお過ごしでしょうか。

保護者の皆様には、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、長かった2学期も今日で終了することになります。2学期は8月26日から始まり、83日の授業日がありました。その中で、学校全体やそれぞれの学年で様々な教育活動を行いました。9月には3年生の社会見学として花王和歌山工場の見学、大学生の教育実習がありました。10月には5年生の加太合宿、全学年が頑張った運動会、不審者対応の訓練がありました。11月は土曜参観、学校開放週間、6年生の修学旅行、1・3・4年生の遠足がありました。12月は2年生の遠足、5年生の森林体験、6年生の音楽大会がありました。その他にも、各学年や学級では様々な教育活動を行ってきました。それら1つ1つの活動には目的があり、子供達はたくさんのことを学び、成長したのではないのでしょうか。どのような2学期だったのか、冬休み中にご家庭で家族や親類の皆様と振り返っていただければと思います。

そして、明日からは冬休みに入ります。今年は**1月5日までの12日間**となります。子供達には冬休みの宿題もありますが、早く終わらせて年末・年始を家族で楽しんでほしいと思います。その中で、掃除や食事の準備など家族の一員としてのお仕事も頑張ってもらいたいです。子供達が充実した冬休みを過ごし、1月6日（月）に元気よく登校できるよう、保護者の皆様のご支援とご協力をお願いいたします。

頑張った市音楽会！



12月6日（金）に和歌山県民文化会館大ホールで、市音楽祭が開催され、藤戸台小学校は6年生が参加しました。午後の部の最後の出演で、校歌「希望のしるし」と「シーラカンスをとりこにしよう」を合唱しました。校歌は歌い慣れているのか、きれいなハーモニーを響かせてくれました。「シーラカンスをとりこにしよう」では、歌声は勿論ですが、シーラカンス、ステゴザウルス、プテラノドンの大道具と、子供達のパフォーマンスも素晴らしく会場を盛り上げました。本番が一番よいでよかったのではないかと思います。練習の成果が発揮できてよかったです。6年生の皆さん、よく頑張ってくれました。応援に駆けつけてくださったご家族の皆様、ありがとうございました。

餅つき体験・ふるまい餅・バザー

12月7日（土）に育友会主催の「餅つき体験・ふるまい餅・バザー」が開催されました。「バザー」は体育館の前方に品物が並べあり、どれも安い値段に設定されていましたので、どんどん売れているようでした。体育館の後方では、「ふるまい餅」が行われ、入れ物とお箸を持った子供達が行列を作っていました。様々なトッピングがあり、しょう油・きなこ・チョコなどのほかに、「ぜんざい」に



できる工夫もありました。2回、3回とおかわりもできたようで、子供達は満足そうでした。

体育館前では「餅つき体験」もありました。杵と臼を使って「ぺったん、ぺったん」と餅つきができました。

最後には、体育館で「お菓子まき」がありました。先生達が舞台や高いところからお菓子を巻きました。子供達は必死にお菓子を集めていました。

午前中のみで開催でしたが、参加した子供達は楽しめたのではないかと思います。

企画・運営・準備・片付けとご苦労いただいた育友会の皆様、本当にありがとうございました。

〇お知らせ

☆明日からの冬休み、次のことに親子で気をつけていただければと思います☆

- ◎感染症に注意してください ◎交通安全に気をつけてください
- ◎生活習慣の振り返り、規則正しい生活をしてください
- ◎学習計画を立て、自主的に学習してください
- ◎インターネットやSNS等の利用について、親子で話し合い、ルール作りなどができるといいですね

★2025年も、学校・保護者・地域が連携して学校運営を行いたいと思いますので、ご支援とご協力のほどよろしくお願いいたします。

それでは、よいお年をお迎えください。

令和6年12月24日 学校長 辻 本 和 孝